



## ご挨拶

東筑紫短期大学同窓会筑紫会 会長

永 濱 初 子



日ごとに暖かさを増し春の気配を感じている今日この頃でございます。

東筑紫短期大学同窓会筑紫会会員の皆様には、ますますご健勝にてご

活躍のことと存じます。

さて、この度、百八十三名の皆様を新会員としてお迎えすることを心からお喜び申し上げます。

従って会員総数も三万三千六百十八名となり地域社会においても会員の輪が広がり、建学の精神「筑紫の心」は確実に受け継がれていることと存じます。

新会員の皆様には、在学中は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン授業などに大きく制約され、学びは緊張の連続でさぞかし大変だったこととお察しいたします。

さて、令和四年度総会も新型コロナウイルス感染の状況に鑑み、止むなく書面総会となりましたことを報告させていただきます。

新型コロナウイルスの収束は道半ばですが、会員一同堅い絆で活動して参りたいと考えております。どうぞ今後共々協力の程よろしくお願い致します。

最後に、一日も早く会員の皆様と再会できますことを願いつつ、母校の発展と会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

## 真澄の心・四つの心（一霊四魂）と身体の三元八力

九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学 学長 室井 廣一



本学の建学の精神・教育理念についてこれまで「四つの心」を中心にして語ってきたが卒業にあたってもう少し掘り下げ「真澄の心」についても述べておきたい。この心についてはこれまで「心の鏡」という言葉で何度も語ってきた。（又これに類似した「全き生命力」という言葉も使用してきている）私たちの心身の中には私たちの「四つの心」の発動展開を映し出している「心の鏡」のようなものが潜んでいると思う。心身のどこか奥底に潜んでいるいつも自分はどこかで見つめているように思える。そういうふうには考えないと説明できないこともある。いつの間にかアイデアが湧いて

きたり、どんなに落ち込んでいてもいい気分を引き寄せられたり、努力苦心していたことに突然インスピレーションが湧き上がったたり、何気なくやってきたことに良心の呵責のようなものに取りつかれたり、そんなことは人間としてやっちゃいけないと制御されたり、なんとなく理性的論理力とは異なる仕方での進むべき道が見えてきたり、聞こえないような声で強烈な励ましを受けたたり、緊急時にはそれこそ火事場のバカ力が発動したり、とにかく四つの心だけでは説明のつかないことが生じるのである。それは限界状況や緊急時としてそこから解放された時あるいはリラクセスして散歩しているような時に生じるような感じである。

そういうように考えると我々の「四つの心」の背景か根底か奥底に自分を見つめ導いている決して曇らない「真澄の心」のようなものがあることが見えてくる。「四つの心」を方向づけるもう一つの心が我々の中に「いる」というように考えられる。それが我々の基本的な方向付けの為に「心の鏡」のようになつて時には自分の姿、立ち居振る舞いを写し出すのであろう。それは四つの心全体の反省作用とも言えようし根本的な調和作用とも言えよう。

おそらく私の理解するところでは、この「真澄の心」こそ、これまで述べてきた本田親徳や出口王仁三郎、創設者の言う「一霊四魂」という考え方の「一霊」なのではないかと思う。言うまでもなく本学の建学の精神で言う四つの心はこの四魂そのものである。戦前の洋裁学校設立のころに掲げた「筑紫魂」を見ると「宇宙を創造された主神の精神」と合ひら一の心で仁愛じんあいそのものの大精神」とあり、上述してきた一霊が前面化している。つまり

根源的な創造者から分けられた一霊であるが根源者と合一の心で仁愛そのものの大精神が「筑紫魂」ということで、かなり根源者（神）の方に一体化している「一霊」把握である。「主神の精神と合一の心」というのは先述してきた私の「全き生命力」という概念理解の頂点に近く思える。私は創設者の生き方の中から「全き生命力」を感じていた。創設者は「一霊」という「分霊」よりも根源者と一体化して行為していたようなところを私は見てきた。現在の建学の精神では、その一霊から分かれた四魂・四つの心が強調されている。四つの心を育てていきながら自己の天命・天職・務めを意識自覚させ四つの心の調和的発動発展と社会に奉仕する人間像の方が前面化している。無論両者は「一霊四魂」としてまとめて理解しておかねばならない。要するに我々の心の中には四つの心だけでなくこの四つの心を導いている真澄の心・一霊があつてそれらが一つになってわれらの夢目標を実現させようとしているということである。つまり個人の心を狭く閉鎖的に考えるのではなくて四つの心が見つけた夢目標を追いかけながら心・魂・霊そして根源的創造者即ち神という広い領域まで合わせて理解自覚し、そのつらなりの大きな視野の中で自己に与えられた夢目標・務め・天職・天命の実現に向かって意識拡大し大きな人格を形成しなければならぬということである。

さてこの真澄の心や四つの心・一霊四魂は抽象的に存在しているわけではなくて身体と共に活動しているわけだから、体がなければ四つの心や夢目標は実現できない。体はとても大切なものである。心と体は前述してきたように一体なのである。そしてそういう使命や天命の実現の為に我々には実践的な身体が与えられているということである。

この身体について創設者の学んだ神道の提唱者たちは「三元八力」という概念を提起してい



創設者 宇城信五郎先生・力子先生



校歌

- 一、雲はわき陽は昇る 遠き山脈やまなみ  
風薫る玄海に 夢は果てなし  
若き日のわがいのち 花咲く園そのに  
集いきて求めなん 久遠くおんの理想  
仰げよ東筑紫 おお東筑紫
- 二、風にたえ雪にたえ 幾春秋磨くいくとせ  
けがれなき筑紫魂 まことの精神こころ  
智ひらを啓き技を練り よき師よき友  
幸多き学びやに 灯消えずともしび  
讃えよ東筑紫 おお東筑紫
- 三、たまゆらに移りゆく 世界の潮  
わが道は遙かなり 使命は重し  
いざともに美わしき 文化の錦  
織りなしてか、げなん平和の道標しるべ  
輝け 東筑紫 おお東筑紫

作詞 玉井政雄  
作曲 角正年

# 恩師より

## 感謝



学長補佐 中岡 寛

みなさん、ご卒業おめでとうございます。在学中には楽しかった、苦しかったこと、いろいろなことがあったと思います。特に皆さんは、大学生という人生で一番自由で楽しい時間を新型コロナウイルスによって奪われてしまいました。しかし不屈・困難な時こそ人は成長すると思います。特に皆さんは、色々な場面で本学の建学の精神を学ぶことができました。社会人となっても本学で学んだ建学の精神「勇気・親和・愛・知性」の四つの芽を育み調和発展させ、四魂発揚出来るよう目標、目的をもって頑張っていたのだと思います。

さて、私事で恐縮ですが、本学で働かせて頂いて36年になります。還暦を過ぎましたので、第二の人生のスタートと考えることができます。今まで自分の人生を振り返ってみることはあまりなかったのですが、還暦を過ぎると否が応にも考えざるを得ません。私なりに振り返った時に、最初にうかんだ言葉は「感謝」でした。今まで大病を患うことなく、丈夫な体に産んで育ててくれた両親に感謝し、36年間働かせていただいた東筑紫短期大学に大変感謝しています。皆さんは様々な行事教育を通して、本学の建学の精神を学びました。特に感謝（本学の建学の精神では特に親和、愛）する心を育てることができたと思います。針供養では、私たちがお世話になっている様々な道具の象徴として、針を供養し神様

の前で感謝の気持ちを表しました。食物感謝祭では、私たちが生かしてくださる食べ物に対して感謝しました。私たちは食べ物を食べないと生きていけないわけですが、何故食べ物を食べると生きていけるのか、それは、命をいただいているから、代わりに生きていけることになりました。野菜や肉や魚は全て命ある生物です。この命を今日一日生きていくために「命をいただきます」と食べる前に手を合わせて、感謝の気持ちを表すわけです。本来人間といえども、今日一日生きていくために、最低限の命を頂くことが、動物としての本来の姿だと思えます。しかし、人間は食欲という欲をもっています。この欲に負けて、必要以上の命を頂くと、当然罰が当たることとなります。どの様な罰か、それは肥満という罰です。肥満は、様々な生活習慣病を引き起こす、リスクファクターになります。感謝の気持ちを忘れるとこのような結果になります。

私は「感謝の心が人を育て、感謝の心が自分を磨く」と思っています。皆さんは、今からそれぞれの職場で活躍されることと思います。色々な事があると思います。感謝の気持ちを忘れずに、素直に「ありがとうございます」と言える社会人になっていただきたいと思えます。特に、卒業式の日には、ご両親に感謝の気持ちを込めて、「今までありがとうございました。ご陰様で無事卒業することができました。」

## 卒業生だより

### 未来は今よりずっといい

保育学科 第15期生 片野 清美 (榎園)



立春をむかえましたが、まだまだ寒い日が続いております。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。コロナ禍での日々大変な思いをされた事だとお察し申し上げます。私の恩師であります永濱会長より「つくし通信第52号」の原稿依頼があり、とても

と感謝の気持ちを伝えていたきたいと思います。直接言うのが照れくさければメールでも構わないと思えます。

懐かしい思いと、感謝の思いでペンを走らせております。

私は昭和46年3月に東筑紫短期大学保育科を卒業し、地元保育園で7年間保育士として勤務しました。その後、東京の新宿へと出て来ました。はや小倉を出て42年が経ちました。主人（現在理事長）と二人で東京のど真中で無認可保育園を立ちあげ、色々な苦労を経験しながら最後迄あきらめず、新宿に24時

間運営の認可の夜間保育園を開園しました。社会福祉法人 杉の子会、エイビイシイ保育園の誕生です。最後迄やり遂げる根性は、今思えば、筑紫魂の源であり宇城信五郎先生や、宇城カ子先生の教えだと信じております。

私も7月18日で満73歳を迎えます。本当に年をとるのは早いものです。いつも楽しかった高校時代、短大時代を振り返ります。大学の時、学友会を創設したのは私だったかな？初代の会長でした。永濱先生からもたくさんご指導いただき感謝しております。ご縁をいただき保育士や栄養士等、母校から私の園に就職、活躍しております。永濱先生は私の法人の理事であり東京へも保育士の指導に来ていただきました。東京で唯一の夜間保育園です。子どもたちが幸せになるように頑張って保育士の仕事を目指し園長として、まだまだ社会に貢献したいと思っております。

私は子どもを6人、生み育てました。次男と三男は照曜館高校と東筑紫学園高校を卒業し、東京の大学に入学しました。

ずっと野球部できたえられ、皆さま方に育てられました。今では6人中5人が保育士の道を歩んでおります。本当にお世話になりました。懐かしい母校、懐かしい友、年を重ねるたびに、よみがえる思い出…一生の宝物です。いつも口ずさんでいる校歌…ありがたいものです。皆さま、母校はあったかくいいものです。いつまでもお元気で過ごして下さい。東京へ来る際は、是非新宿へ立ち寄っていただけると幸いです。エイビイシイ保育園、エイビイシイ学童クラブ、エイビイシイひまわり教室（療育教室）などを見て下さい。地域に根を張って頑張っています。最後になりましたが、母校の発展と卒業生の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。私を育てて下さいました皆様のご恩を忘れません。合掌

(昭和46年3月卒)



## 「学んだことを実践へ」

生活文化学科第13期生 村上 亜希子



私が高校生の時、進路について考え始めた頃、銀行員だった母の話聞き、その仕事に興味があるなスキルを身につけたく、

生活文化学科ビジネスコースに進学をしました。そこで、社会人としての一般常識はもちろん、経済のしくみなど様々な分野を学ぶことができ、私たちの生活の中で大切なものである、お金を取扱う銀行業務に携わってみたいと強く思うようになりました。今、学生生活を振り返り思うことは、秘書技能検定を取得できていたことで、就職したばかりでもお客様へ接客する際に、スムーズに接客をすることができました。また、まだ現在のようにデジタル化が進んでいなかったので、エクセルやワード作成で業務をする際に基礎を学んでいたこともあり、すぐに実践に活かすことができ、在学中に多くのことを学ばせていただいたことに、感謝しております。

最後になりますが、東筑紫短期大学同窓会のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。  
(平成15年3月卒)

## 食と子どもたちを繋ぐ

食物栄養学科 第47期生 中山 寿子



この度、筑紫会通信「つくし」への寄稿にあたり東筑紫短期大学で過ごした二年間を振り返ると懐かしさと瞬く間に過ぎた日々を思い起こす機会となりました。友人との出会いや毎日の授業、調理実習や校外実習を通して充実した学生生活を送る事

が出来ました。卒業後、保育園の栄養士として働いており私の作った給食やおやつを食べ「美味しいです！」と笑顔を見せてくれるたびにやりがいを感じています。

私が働く中で栄養士としての在り方を考えさせられた一文があります。「栄養士は保育に関係なく食事を作る人ではない。」という言葉です。栄養士は給食を作るだけでなく、子どもたちに「食」の大切さを伝える役割

を担っており、「食」が保育の一環として位置づけられている事の重要さをしっかりと理解しなければなりません。子どもたちが安心して美味しい給食を食べられる事は勿論大切な事ではありますが「食育」という大きな課題を探索しつつ、専門職としての責任を果たせられるよう務めていきたいと思っております。そのためにも「食育」を私自身が楽しみながら子どもたちへと繋げていける様取り組んで参ります。

最後になりましたが筑紫会の更なるご発展と会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。  
(平成18年3月卒)

## 苦難の中で見えたもの

保育学科 第54期生 松本 達則



私が保育士になって14年の月日が経過しました。保育学科を共に過ごした仲間や、先生方は、もしかしたら男性の私がかこまで長く勤めるとは想像していませんでした。

ここに至るまでには、たくさん苦難がありました。保育がやりたくて保育士になったのに、それ以外の業務に追われる日々、悩んだり、職場での人間関係に悩んだりなど。そういった苦難と直面するたびに保育士を続ける意義について考えたのを覚えています。それでも、保育士の仕事を楽しめたのは、子どもたちの純粋な笑顔がいつも私の傍で優しく寄り添ってくれているのを感じられたからです。子どもたちと共に笑い、歌い、遊ぶ中で知らず知らずのうちに励まされ、活気づけられ、世界が

明るくなっていきました。

このような、すばらしい世界が見られたのは、本大学の先生方から人間としての理念を学び、諸先輩の方々が、保育士の道に導いていただいたからです。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。「希わくば、子どもらのためには小さき太陽たらんことを」。いつも、誰をも平等に照らしてくれるおひさまのように、今後とも豊かな愛情を惜しみなく子どもたちに注いでいきたいと思えます。

最後になりましたが、筑紫会の更なるご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

(平成21年3月卒)

## 食物栄養学科を卒業して

食物栄養学科 第50期生 石崎 千賀



食物栄養学科を卒業して14年

が経ち、今は私立高校の教員として勤めています。中学から続けてきた卓球を短大まで続け、卒業後は関西にある女子大学に編入しました。高校では卓球で強くなりたいたいという思いがあり、県外の高校に行き、また調理師養成施設の食物科に入学をして、部活では全国大会に出場しました。短大でも卓球部に所属して食物栄養学科に行きました。短大二年生の時に栄養教諭の教育実習に行き、子ども達と学びを通して様々な体験をして、子ども達の学ぶ眼の輝きに感動して教員になりたいと思えました。教育実習を終え、より専門性を高めたいと思い、大学の編入を希望しました。編入をすると決

ま、当時の担任だった小川洋子先生に毎日、小論文のご指導をいただきました。受験の不安も多く、先生から温かく時に厳しくご指導していただいた日々があったからこそ、今の私があると思っています。

編入後は学習についていけず、辛い日々もありましたが、大学でも先生方や友人に恵まれ、日々努力してきました。しかし力及ばず、現役での管理栄養士国家試験に合格することは出来ませんでした。

卒業後は調理科がある高校の教員で、強化部の卓球部がある学校で勤めました。二年間勤め、自分自身がより学びたいと思い、大学に社会人編入をして、家庭科教諭の免許の取得と管理栄養士の国家試験の学習を再び行い、合格することができました。合格の報告を小川先生にご連絡をした時、先生から諦めないでよく頑張ったと褒めていただいた時は心から嬉しく、諦めないでよかったです。

今は、調理科がある学校で食物の専門教科と家庭科を指導し

ています。順風満帆ではないですが、両親から支えられ、先生方や友人に恵まれていたことに感謝しています。健康に気をつけてこれからも生徒と共に成長できる教師でありたいです。母校の益々のご発展を祈念しております。

(平成21年3月卒)



## 保育士としての役割

保育学科第57期生 木脇翔太



つくし通信第52号の発行おめでとうございます。また令和4年度卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

今回、永濱先生にお声がけいただき、このような大きな機関紙で自分の文章を覗いて頂くことは、身に余る機会です。保育士として自分が感じた事、見てきた事を皆様にお伝え出来たらと思います。

私は、東筑紫短期大学在学中に障害児、者の仕事に興味を持ち、卒業後、社会福祉法人あすなる学園 門司障害者地域活動センター入所部門で支援員として働き始めました。先輩方に社会人として、福祉事業に携わる者としての意気込みなど様々な事を教えて頂きました。以前より障害を持った子ども達と関われる仕事がしたいと考えており、

念願かない、現在は障害児入所支援「福祉型」あすなる学園にて働かせて頂いています。

あすなる学園には、知的障害、発達障害等と様々な障害を持つ子ども達が集団で生活しています。その中でも言葉が話せない子どもや自分たちと変わりない程度に話せたりと障害程度も様々です。

また、昨今「虐待」という言葉がニュースなどで取り上げられており、皆様も耳にする機会が増えていると思います。保育所などでのニュースが多く報道され、また、障害者施設などの報道も後をたちません。私の働いているあすなる学園でも虐待を受けて入所する児童が少なくはありません。昨今の新型コロナウイルスの影響で虐待の発生数も増加しています。児童相談所への通告数は、警察が統計を取り始めた2004年に962人だったのが、2011年に1万人を超え、以降も毎年2〜4割のペースで増えています。新型

コロナウイルスの感染拡大が始まった2020年は、増加幅が前年比8.9%に縮小しましたが、増加の一途をたどるばかりです。コロナにより在宅する機会も増え、もともと虐待を受けていた子どもへの暴力が酷くなったり、学校でも感染症対策の為、家庭訪問や子どもとの関りの機会が極端に減少した事も要因となっています。家庭、保育所、施設を含めて閉鎖的な空間になると起こりうると考えられています。

障害を持つとなると「どうしてできないの」「この前は出来ていたのに」と感じる中でつい手が出てしまう、高圧的な態度で命令口調になってしまおう事も今までの事例を見るとよく見かけます。自分も3人の父親になり、子育ての真つ最中ですが「なんで嫌って言うの」「なんでしたくないの」と上手くいかないことの方が多いです。しつけと虐待の境目ってなんだろうと思うかもしれません。一概に気持ちの問題なのかなと感じます。「これが出て欲しい」「こうあって欲しい」と願う事は、必然的に親であれば感じる場面

があると思います。その中で親自身が感情的にならず、自分の為ではなく、子どもが取捨選択する気持ちであったり、自分で行動できるようにしていけば良いのかなと思います。

あすなる学園でも障害を持っている児童が殆どです。成長する過程で反抗期が訪れる場面もあります。いたずらをしたり、自分の気持ちを言葉で伝えられない児童もいます。そういった人たちは不快感を言い表せず、自分を傷つけたり、暴れたり様々です。その中で「これがいやだったんだね」「こうしようね」と日々支援の在り方を見直して、その子にあった支援を行いつつ、今から必要である生活する上での力も教育しないとはいけません。理解力であったりその児童の特性であったり様々なので難しい場面もありますが、次はこうしてみよう、こういうのもやってみようという試行錯誤した際に上手くいくこともあり、その時は、一緒になって子ども達と喜びます。一喜一憂しながら支援の在り方や、仕事の進め方を考え取り組んでいるので、楽しさ半面、自分に足り

ない部分に気づかせてくれる良い機会にもなっています。

私が働く施設を含めて、保育学科を卒業する皆様の就職先には福祉サービス業の職種もあります。私も保育学科を卒業して当初目標にしていた幼稚園教諭への道を変更し、今の仕事に就いています。昔は楽しそうだからという理由で職を選びましたが保育士として障害分野で働くやりがいを感じています。昨今、小学校の1クラスに、約1〜2名は、発達障害を持つ児童がいると言われていきます。幼稚園や保育所でも発達障害と耳にする機会も増えてきています。この機会に障害ってどういうものだろう、と関心を持っていただけなら幸いです。

(平成24年3月卒)



## 「学び舎を後にして」

美容ファッション学科第31期生 花田萌楓



私が東筑紫短期大学美容ファッションビジネス学科の最後の卒業生として学び舎を後にしてから、早いもので2年が過ぎようとしています。仲間と共に同じ目標に向かい頑張った、有意義で楽しかった日々が蘇ります。

在籍中は、北九州市を始め多方面からお声掛けをいただき、地域活性化や交通安全も目指し、ファッションショーを中心に活動をする中で、美ファビ学科にてファッション分野を学んだからこそ携わることができた、とても貴重で楽しい経験ばかりでした。

北九州市政50周年を記念して始まった「こくらハロウィンファッションショー」、運行しているモノレール内での「クリスマスファッションショー」、小倉北警察署とコラボした「反射材ドレスのファッションショー」

中でも「2019年TGC北九州」では、光栄にも北九州市の代表として、私たちの作品を飾らせていただきました。

また「卒業制作ファッションショー」では大きな達成感と大きな淋しさがありません。そのショーの最後にサプライズで同窓会から花束をいただきました。

私たちを暖かく迎えてくださった先輩方のお気持ちに本当に嬉しかったです。

私は現在ホテルに就職し、様々なシーンで特にマナースキルを必要とされる業務についています。大学で修得することができた職業人として不可欠なビジネス分野の知識と技術、プライダルの検定の取得など、毎日の業務において大きな自信となっています。

これからも、東筑紫短期大学創設学科被服科の歴史と伝統を継承した美容ファッションビジネス学科の卒業生として、更に同窓会筑紫会の一員として、誇りをもって頑張っていきたいと思っています。(令和3年3月卒)

## 社会人になって

美容ファッション学科第31期生 渡邊真衣



私は小さい時から美容師になる事が夢でした。きっかけは親戚が美容室を経営しており、自分自身も髪を結ってアレンジする事が好きだったからです。初めは専門学校を考えていましたが、両親や親戚、いつも通っている美容室の方など、色々な方に相談に乗ってもらっている中で、短期大学卒業の資格と、美容師国家資格のダブルライセンスが取れる東筑紫短期大学の存在を知り入学したいと思いました。大学時代は美容の科目はもちろん心理学や英語、プレゼンテーション演習といった短期大学卒業に向けての科目も単位を落とさないように日頃の授業や定期テスト前の勉強などを頑張っていました。元々勉強が得意ではなかった私でしたが、ク

ラスのみんなとテスト範囲の確認や、分からないところを教え合ったりして乗り越えてきました。今は小倉にある美容室でアシスタントとして働いています。働いている中でお客様とお話する際の言葉遣いや、お話しの内容などは学校生活での経験が役に立っていると実感しています。今はスタイリストとして髪を切ったりカラーの調合を考えたりの事を目標とするのではなく、アシスタントとしてスタイリストの補助や、ヘッドスパを専門にしております、いずれは多くのお客様からヘッドスパの指名を頂けるようになりたいと思います。実際に働いてみて目標が変わったり、これから頑張りたい事を見つける事ができたのは、「進路の時に親身になって相談に乗って下さった先生方のおかげだな」と今でも思います。これからも東筑紫短期大学美容ファッションビジネス学科美容コース最後の卒業生として恥の

ないような今の自分の仕事に責任と自信を持って頑張りたいと思います。

(令和3年3月卒)



## 幹事長挨拶

### 令和4年度当番幹事として

保育科 第28期生 中村 恵美子



梅の香りが爽やかに漂う春暖の候。卒業生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

令和4年度も、コロナ感染の影響により、残念ながら筑紫会総会は中止になりました。昨年引き続き、好評でしたオリジナル一筆箋を作成いたしました。また、今年度は大学祭が開催されましたので、布巾ふきんや小物の手作り作品を販売いたしました。

(昭和58年3月卒)

た。会員の皆さま、ご協力いただきました。まして、ありがとうございます。また。

私は36歳、48歳、そして今年度60歳の年齢の時、当番幹事を3回させていただきました。

卒業後に同じ学校で学んだ同窓生の皆さまと短い期間ではありますが、活動していく中で人とのつながりや同じ時を過ごした仲間の思い出がよみがえり私の尊い財産となりました。ありがとうございます。

## 新会員入会挨拶

食物栄養学科 第63期生 清水 瑠衣



新会員を代表いたしました。入会のご挨拶を述べさせていただきます。

はじめに、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響のた

め、入会式が中止となりました。ことを心から残念に思います。

これまで多くの先輩方が築かれてきた歴史あるすばらしい筑紫会の一員となりましたことを

光栄に思います。また、新型コロナウイルス感染症に対する配

慮が欠かせない日々が続いておりますが、在学中に修得した「筑紫の心」を忘れることなく、自

ら積極的に取り組むチャレンジ

精神と、何事に対しても感謝する気持ち大切に、更なる成長を目指し努力していきたいと思っております。

母校と筑紫会の更なる発展のため、周りに流されることなく自分の信念を貫き、輝かしい先輩方の姿をお手本に、胸を張れる成果を残せるよう日々精進していく所存です。

何卒ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますが、入会のご挨拶とさせていただきます。(令和4年3月卒)

## 3年ぶり筑紫会バザー開催

役員一同

令和4年11月3日・4日秋晴れにも恵まれ筑紫会バザーを開催いたしました。

コロナ禍の今年度は、3年ぶりの開催ということで感染症対策に気をつけながら準備を進めて参りました。

会員の皆様によるハンドメイドのストラップ(うさぎ) ふきん、アームカバー、お手玉、そして、ふわふわ枕など、品物も多数揃った中、即日完売となり、

皆様に大変喜んでいただくことができました。

また、卒業生の方々が永濱会長を訪ねて楽しそうに談笑したり懐かしい学び舎を背景に写真を一緒に撮られたりする姿が、とても心温かく感じられ、たくさんのお客様の笑顔で溢れた2日間であったと思います。



令和4年3月27日  
〜令和5年2月末まで

賛助会員

洋裁研究科・被服科・  
生活文化学科・  
美容ファッションビジネス学科

10期 空 閑 千恵美  
10期 村 岡 宮 子  
13期 光 永 文 子  
15期 植 前 廣 子

保育科・保育学科

2期 永 濱 初 子  
3期 大 熊 ふくえ  
4期 吉 田 元 江  
10期 廣 瀬 周 子  
11期 山 本 鈴 子  
13期 和 田 悦 子  
13期 松 本 洋 子  
13期 山 本 幾 子  
19期 福 永 愉 明 子  
20期 川 口 ひとみ  
22期 堤 わか子  
25期 花 田 久 美

25期 小 川 英 子  
26期 林 裕 子  
26期 白 石 弘 子  
26期 中 村 徳 子  
32期 岩 本 優 佳 子  
33期 木 村 幸 代  
33期 河 村 香 織  
36期 松 井 友 江  
36期 洪 谷 ル ミ  
37期 岩 本 ひさみ  
38期 今 丸 環  
64期 山 本 歩 美  
64期 芳 賀 瑞 貴  
5期 丹 下 貞 代  
10期 小 川 洋 子  
27期 大 石 三 揮

食物栄養科・食物栄養学科

専攻科

(保育科29期)

4期 田 口 郁 美

ご協力ありがとうございました。  
新聞購読をご希望の方は、新聞「つくし」(平成十五年度三十三号より)賛助会員としてご協力していただくようになります。  
・賛助金 一カ年分 一口千円 (お一人様何口でも結構です)

令和4年度 クラブ活動報告

【短大】

クラブサークル名称	活動日付	活動名	活動実績
Smart Diet Club (部)	10月11日	子ども食堂の試作	子ども食堂のイベントへ向け、事前にオンライン活動で考えていた廃棄トマトを使用したカレーの試作を行った。今回は全学年で初めての活動だったが、コロナ対策をし、みんなで協力して楽しく活動することができた。
子ども食堂同好会	11月13日 ～14日	天草研修	天草市の小学生とカレーなどの調理、中学生には生活排水についてのプレゼンテーション、食育を兼ねたマルバツゲームを行いました。多くの子供達や生徒、他大学の学生、スタッフの方と関わり多くのことを学びました。
SDGs研究会 q A	11月20日	海のお掃除プラントロボット夢コンテスト2022最終審査会&表彰式&特別シンポジウムへの学生ボランティアの参加	コンテスト最終審査会、表彰式にボランティアとして参加し、司会進行を務めました。また、特別シンポジウムでは「取り戻そう魚や人に優しい海」をテーマに自然、科学、人間について学外の方と意見交換を行いました。
FCQ.A. サッカー部	10月1日	福岡県大学サッカー秋季リーグ	緊張感も程よくある中、良い雰囲気です試合を迎えることが出来た。試合前半は拮抗した良い勝負であったが、後半は押される展開となり敗戦を喫した。良い雰囲気です終えることができ、結果的には良い初陣であった。

【大学】

クラブサークル名称	活動日付	活動名	活動実績
卓 球 部	5月20日 ～5月22日	全九州学生春季卓球選手権大会兼 全日本大学総合卓球選手権大会予選	団体戦3位 (リーグ戦3勝2敗) 団体戦では全国大会への出場が決定しました。 シングルス：平野 (1勝1敗)、中濱 (2勝1敗、 中村 (0勝1敗)、佐藤 (1勝1敗)
	7月5日 ～7月9日	第91回全日本大学総合卓球選手権大会 団体の部	例年、全九州学生選手権の予選は突破するものの全国大会の壁は厚く予選リーグ敗退が続いており、今回は決勝トーナメント進出を目指して頑張ります。
	11月5日	第39回全九州学生新人卓球選手権大会	ダブルス：佐藤・中濱0勝1敗 シングルス：佐藤1勝1敗、中濱0勝1敗
	12月2日 ～12月4日	第8回オール西日本大学卓球選手権	佐藤0勝3敗、中濱1勝2敗
ブ ラ ー シ ア ン サ ン プ ル	1月22日	エキナカ学園祭 in 小倉駅	ピアノソロ、ピアノ連弾、ダンスなどを一般のお客さんに披露しました。通りすがりの人をはじめ、様々な学校の生徒さんや駅員さんなどにも好評でした。

令和5年3月15日

令和3年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支決算書

令和4年3月31日 (単位 円)

令和3年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支決算書  
令和4年3月31日(単位 円)

項目	金額	収入の部	備考
人 会 金	913,000	令和3年度人會金	@5,000 × 104名
公 助 金	390,000	令和3年度公費	@2,000 × 104名
基金積立金取崩額	1,000,000	40,000 33名 3,000×4名 3,000×1名 2,000×2名 1,000×21名	
ハ・サ・一 定リ 上げ	0	367,400 一筆増額分付	
雑 収 入	0	0	
前年度繰越金	0	796,724	
活 動 費	2,371,724	1,575,000	
収 入 合 計	4,836,724	4,185,124	

項目	金額	支出の部	備考
形 影 費	100,000	75,680	文書・事務処理 他
通 信 費	70,000	40,980	〒(1,50号送付料他
交 通 費	100,000	62,415	バス・タクシー・電車用品・その他
交 通 費	200,000	199,161	令和3年度理事會其他
交 通 費	50,000	1,000	会計監査交通費
新 築 費	400,000	30,600	〒(1,51号)設備者お礼
研 究 費	300,000	68,640	令和3年度 幹事會案内等
研 究 費	300,000	0	
研 究 費	451,724	487,333	-遊樂他
名 簿 積 立 金	500,000	500,000	令和3年度名簿積立金
計	1,000,000	0	
次年度繰越金	3,471,724	1,474,412	
活 動 費 繰 越 金	0	1,312,712	
支 出 合 計	1,369,000	1,368,000	
支 出 合 計	4,836,724	4,185,124	

以上の決算書は、監査の結果適正であることを報告いたします。

令和4年 6月20日

会計監査

阿部 東 筑  
石川 和代 筑

令和4年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支予算書

令和4年4月1日 (単位 円)

令和4年度 東筑紫短期大学同窓会筑紫会収支予算書(案)  
令和4年4月1日(単位 円)

項目	金額	収入の部	備考
人 会 金	900,000	令和4年度人會金	@5,000 × 180名
公 助 金	360,000	令和4年度公費	@2,000 × 180名
活 動 費	100,000		
活 動 費	2,670,712		
収 入 合 計	4,030,712		

項目	金額	支出の部	備考
事 務 費	100,000	文書・事務処理 他	
通 信 費	70,000	役員會・当番幹事會等案内	
消 耗 品 費	100,000	バス・タクシー・事務用品・その他	
交 通 費	200,000	理事會・令和4年度新幹事會等	
交 通 費	50,000	役員會等	
新 聞 発 行 費	600,000	〒(1,51号)52号 印刷	
総 会 補 助 費	600,000	令和4年度總會に關する補助 記念品料等	
研 究 費	300,000	事業活動、一筆増等	
研 究 費	250,712	遊歩・災害見舞金等	
名 簿 積 立 金	500,000	令和4年度積立金	
計	2,770,712		
次年度繰越金	0		
活 動 費 繰 越 金	1,260,000		
支 出 合 計	4,030,712		

基金積立金	名簿積立金
前年度繰越金	前年度繰越金
1,451,372	1,500,636
当年度取崩金	令和4年度化簿積立金
0	500,000
次年度繰越金	次年度繰越金
1,451,372	2,000,636

学校法人 東筑紫学園

# 東筑紫短期大学

## ◆ 保育学科

〔取得及び取得目標資格〕 幼稚園教諭二種免許状、保育士資格、認定ベビーシッター、こども音楽療育士、レクリエーション・インストラクター資格

## ◆ 保育学科専攻科 介護福祉専攻

〔取得及び取得目標資格〕 介護福祉士資格、福祉住環境コーディネーター検定<sup>®</sup>(東京商工会議所の登録商標です)

## ◆ 食物栄養学科

〔取得及び取得目標資格〕 栄養士免許、栄養教諭二種免許状、医療秘書実務士、フードスペシャリスト資格、診療報酬請求事務能力認定試験、日商P C検定(文書作成)



# 九州栄養福祉大学

少子高齢化社会の到来、環境汚染と食の安全、生活習慣病の蔓延、予防リハビリテーションの重要性と概念そのものの大きな変容、医療費の増大等々のなかで、目指すは「食とリハビリ」をグローバルな視点で連動的に捉え、直面する課題に応える科学的思考と使命感を持った人材育成です。

## ◆ 大学院健康科学研究科 修士課程

## ◆ 食物栄養学部

### 食物栄養学科

〔取得及び取得目標資格〕 管理栄養士国家試験受験資格、  
栄養士免許、栄養教諭一種免許状、  
食品衛生管理者(任用資格)  
食品衛生監視員(任用資格)

## ◆ リハビリテーション学部

### 理学療法学科

〔取得及び取得目標資格〕  
理学療法士国家試験受験資格、園芸療法士、  
障がい者スポーツ指導員(初級)

### 作業療法学科

〔取得及び取得目標資格〕  
作業療法士国家試験受験資格、園芸療法士、  
障がい者スポーツ指導員(初級)



大学・短大 小倉北区キャンパス

小倉南区キャンパス  
(リハビリテーション学部)

# 令和4年度 大学入試合格実績 (中間報告)

## 照曜館

R5年3月7日 現在

### 【国公立大学】 (総合型選抜・学校推薦型選抜のみ)

京都大学 2  
九州大学 2  
横浜国立大学 1  
鳥取大学 1  
熊本大学 1  
九州工業大学 1  
山口東京理科大学 1  
都留文化大学 2

### 【私立大学】

早稲田大学 1  
東京理科大学 7  
青山学院大学 1  
東京女子大学 1  
同志社大学 11  
立命館大学 16  
関西学院大学 2  
関西大学 2

産業医科大学 3  
西南学院大学 8  
九州女子大学 21  
九州共立大学 8  
九州国際大学 1  
立命館APU 4  
九州栄養福祉大学 1

その他多数

## 総合課程

R5年3月7日 現在

### 【国公立大学】(前期のみ)

防衛大学校 1

### 【私立大学】

立命館大学 8  
西南学院大学 15  
福岡大学 46  
九州栄養福祉大学 9  
九州栄養福祉大学 食物栄養学部 15  
九州栄養福祉大学 リハビリテーション学部 5  
九州産業大学 48  
福岡工業大学 1  
久留米大学 4

西南学院大学 3  
九州女子大学 8  
九州共立大学 21  
九州国際大学 8  
九州国際大学 1  
久留米工業大学 4  
第一薬科大学 1  
福岡歯科大学 1  
日本経済大学(福岡キャンパス) 1  
別府大学 2  
東海大学 3  
長崎国際大学 2  
熊本学園大学 3  
梅光学院大学 4  
東亜大学 2  
大阪芸術大学 2  
園田学園女子大学 1  
京都精華大学 1  
関東学院大学 3  
日本女子体育大学 1  
日本体育大学 1

### 【私立短大】

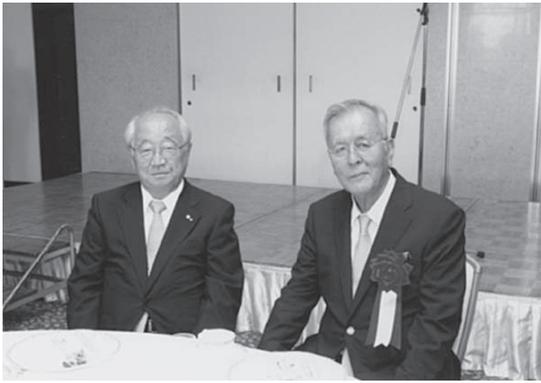
東筑紫短期大学 42  
福岡女子短期大学 1  
九州大谷短期大学 1  
国際短期大学 1

### 【各種専門学校】

麻生医療福祉専門学校福岡校 1  
北九州小倉看護専門学校 1  
九州医療スポーツ専門学校 5  
健和看護学院 1  
小倉リハビリテーション学院 8  
専門学校北九州看護大学校 1  
西日本看護専門学校 3  
八幡医師会看護専門学校 1  
専門学校麻生リハビリテーション大学校 1  
福岡医健・スポーツ専門学校 1  
福岡リハビリテーション専門学校 2  
下関看護リハビリテーション学校 1  
大阪ホテル・観光&ウェディング専門学校 1  
辻調理師専門学校 2  
辻製菓専門学校 1  
東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校 1  
山梨県立宝石美術専門学校 1  
Be-STAFFMAKE-UP UNIVERSAL 2  
中村調理製菓専門学校 2  
福岡デザイン&テクノロジー専門学校 1  
麻生情報ビジネス専門学校 福岡校 1  
香蘭ファッションデザイン専門学校 1  
九州デザイナー学院 1  
福岡スクールオブミュージック&ダンス専門学校 2  
福岡美容専門学校 福岡校 1  
福岡ビューティーアート専門学校 2  
九州ビジュアルアーツ 3  
福岡こども専門学校 1  
日本デザイナー学院九州校 1  
福岡E.O.動物海洋専門学校 2  
代々木アニメーション学院 1  
麻生建築&デザイン専門学校 1  
専門学校福岡ビジョナリアーツ 2  
九州スクールオブビジネス 1  
福岡ベルエポック美容専門学校 1  
福岡ウェディング&ブライダル専門学校 1  
スピリッツオブマイスター 4  
麻生情報ビジネス専門学校北九州校 2  
麻生公務員専門学校北九州校 1  
福岡美容専門学校北九州校 7  
あさい和裁学院 1  
麻生情報ビジネス専門学校北九州校 1  
KCS北九州情報専門学校 1  
北九州調理製菓専門学校 1

想いの総会・ハーブ講座

小倉リハビリテーションシオン病院  
名誉院長 浜村明穂様



宇城照輝先生と



永濱会長と



平成28年度筑紫会講演会  
講師 宮本隆治氏



大場先生による実習講座



令和元年度9月筑紫会ハーブ講座  
講師 大場ほずみ氏

平成20年度筑紫会総会 新会員入会式



なつかしい思い出



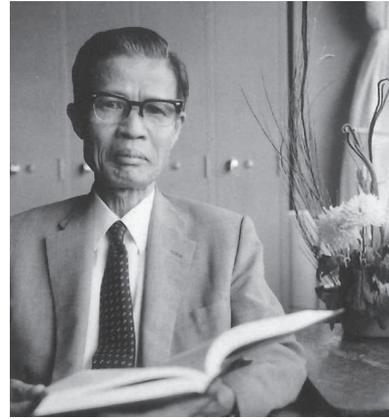
浜田フジエ先生



前理事長  
宇城照輝



柿原慶子先生



印具昭夫先生



被服科  
授業風景



保育科  
授業風景



部活  
(話術部)



保育実習



寮監  
小川忠次先生



納身節子先生



たのしかった  
寮生活



大里進子先生



食物栄養学科  
実験風景



食物栄養学科  
実習風景



レクスボ大会



部活(弓道部)

# 東筑紫短期大学同窓会 筑紫会

## 役員

- 会長 永濱 初子
- 副会長 廣瀬 周子
- 理事長 林田 裕子
- 理事 山本 鈴子
- 会計監査 阿部 東子
- 理事 石川 加代子
- 理事 空閑 千恵美
- 書記 小川 洋子
- 書記 福永 愉明子
- 書記 堤 わか子
- 会計 川口 ひとみ
- 会計 石出 真湖

## 当番幹事

### 令和元年度

#### 保育学科

平成3年卒 36期 松井 友江

### 令和2年度

#### 保育学科

昭和56年卒 26期 林田 裕子  
 〃 26期 奥村 雅美

〃 26期 白石 弘貴  
 〃 26期 中村 徳子

### 令和3年度

昭和三十九年卒 22期 大場 君江  
 平成29年卒 58期 中村 奈々美

### 令和4年度

昭和三十九年卒 31期 樋口 明子  
 〃 31期 小笠原 佳代

### 令和5年度

昭和三十九年卒 31期 川島 早苗  
 〃 31期 出口 美由紀

昭和三十九年卒 31期 緒方 加代子

### 令和5年度

昭和三十九年卒 31期 宮崎 文子  
 〃 23期 高畠 悦子

### 令和5年度

昭和三十九年卒 28期 中村 恵美子

## 令和5年度 筑紫会総会

令和5年度「筑紫会総会」及び「懇親会」につきまして、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、拡大防止、そして皆様のご健康と安全を第一に考慮しました結果、中止とさせていただきます。

尚、コロナ禍の中ではありますが、皆様方との交流の場をもちたく、研修会を考えております。後日、ご案内いたしますので、その際には、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

## 編集後記

未来へ 谷川俊太郎

道ばたのこのスミレが  
 今日咲くまでに  
 どれだけの時が  
 必要だったことだろう  
 この形この色この香りは  
 計りしれぬ過去から来た

未だ来ないものを  
 人は待ちながら創っていく。  
 誰もきみに  
 未来を贈ることはできない  
 何故ならきみが未来だから

(谷川俊太郎の名詩の一節です)

### 大切なあなたに

いつか道に迷ったら  
 美しいことばをみつけ、  
 困っている人がいたら、  
 やさしい気持ちになつて  
 言葉でそっと  
 勇気つけてください。  
 〃だからこそ〃

編集者